

インストール - 管理者向けセットアップガイド

1. 目的

本書は、AppExchange から File Manager for Salesforce 管理パッケージをインストールした後、File Manager for Salesforce システム管理者がアプリを適切にセットアップし、ユーザが利用できるようにすることを目的としています、

Salesforce システム管理者がアプリを適切にセットアップし、ユーザが利用できるようにします。

2. アプリの概要

File Manager（以下、「アプリ」）は、Salesforce 内でのファイル管理を容易にする Lightning Web Component ベースのアプリです。

主な機能は次のとおりです。

- 現在のレコード（アカウント、オポチュニティなど）に関連するファイルの一覧を表示
- 個別ファイルのダウンロード
- 複数のファイルを選択してZIPファイルに圧縮するZIPエクスポート機能
- ZIPファイル内のファイルを個別のファイルとしてSalesforceに解凍するExtract機能
- 複数のファイルを一度に削除する一括削除機能
- ファイルの公開/非公開ステータスを切り替え、公開ステータスに応じてボタンを有効/無効にする機能

セキュリティ属性

- ContentDocument/ContentVersion/ContentDocumentLinkのみを使用。

- すべてのデータは Salesforce 組織内でのみ処理され、外部サーバや外部ストレージは使用されません。
- Salesforce の標準セキュリティ/共有モデル (OWD、共有ルール、ロール階層など) に従います。

3.インストール前の要件

- 権限
 - Salesforce システム管理者プロファイル
 - AppExchange パッケージのインストール権限
- Files 機能の有効化
 - Salesforce Files 機能を有効にする必要があります（デフォルトで有効）。
 - 必要に応じて、次の順序で設定を確認してください。
 1. **Setup**に入る (歯車 → Setup をクリック)
 2. 左側の検索バーに「Salesforce Files」と入力します。
 3. Salesforce **ファイルの設定** または **[ファイル] → [全般設定]** メニューをクリックします。
 4. 次のオプションをチェックします。

「レコードの添付ファイル関連リストにアップロードされたファイルは、添付ファイルとしてではなく Salesforce ファイルとしてアップロードされます。

Salesforce Files Settings

Use this page to modify Salesforce Files settings for your organization.

- ☒ Files uploaded to the Attachments related list on records are uploaded as Salesforce Files, not as attachments [i](#)
- ☒ Libraries in Salesforce Files. [i](#)
- ☒ Skip triggers execution when deploying asset files [i](#)
- ☐ Skip triggers execution and validation rules on asset files [i](#)
- ☐ Display alternative file previews [i](#)
- ☐ Allow site guest users to upload files [i](#)
- ☐ Set file access to Set by Record for files attached to records [i](#)
- ☒ Use the File Upload Lightning web component for LWR sites [i](#)
- ☐ Use the File Upload Lightning web component for Flows [i](#)
File Upload Lightning web component for Flows is a pilot or beta service that is subject to the Beta Services Terms at [Agree](#). Customer's sole discretion.
- ☒ Enable Files to be ingested into Data Cloud [i](#)

4. パッケージをインストールする

1. AppExchange の File Manager for Salesforce パッケージページに移動します。
2. ログインする Salesforce 組織（Production または Sandbox）を選択します。
3. インストール] ボタンをクリックします。
4. インストール対象を選択します。
 - Install for Admins Only] オプションをお勧めします。
 - これにより、Permission Set (FileManager_User) を使用して、必要なユーザのみにアクセス許可を開くことができます。
5. インストールが完了したら、[セットアップ] → [インストール済みパッケージ] で「File Manager for Salesforce」がインストールされているかどうかを確認します。

Package Details
File Manager

Installed Package Detail [Uninstall](#) [View Components](#) [View Dependencies](#)

Package Name	File Manager	Version Number	1.3
Language	English	First Installed Version Number	1.1
Version Name	Winter 25	Package Type	Managed
Namespace Prefix	nbfn	Modified By	, 2025. 11. 28. AM 10:51
Version Setting	packageld		
Package	033TJ000001Vgon		
Publisher	Newbrick Co. Ltd		
Description	Simple, one-click file manager for Salesforce with mass download, ZIP export/extract, and easy file security controls on every record.		
Installed By	, 2025. 11. 26. PM 3:09		
Count Towards Limits	☒	Tabs	0
Apps	0	Objects	0

5. 権限設定ガイド

File Manager ユーザの権限セットを手動で設定する必要があります。

- セットアップ → 権限セット → FileManager_User → 権限の管理 → 権限の追加

... > SETUP > PERMISSION SET 'FILEMANAGER_USER'

FileManager_User

Current Assignments [Add Assignment](#)

☐ Full Name ↑	Active	Role	Profile	User License	Expires On
☐ App Tester	✓		Standard User	Salesforce	

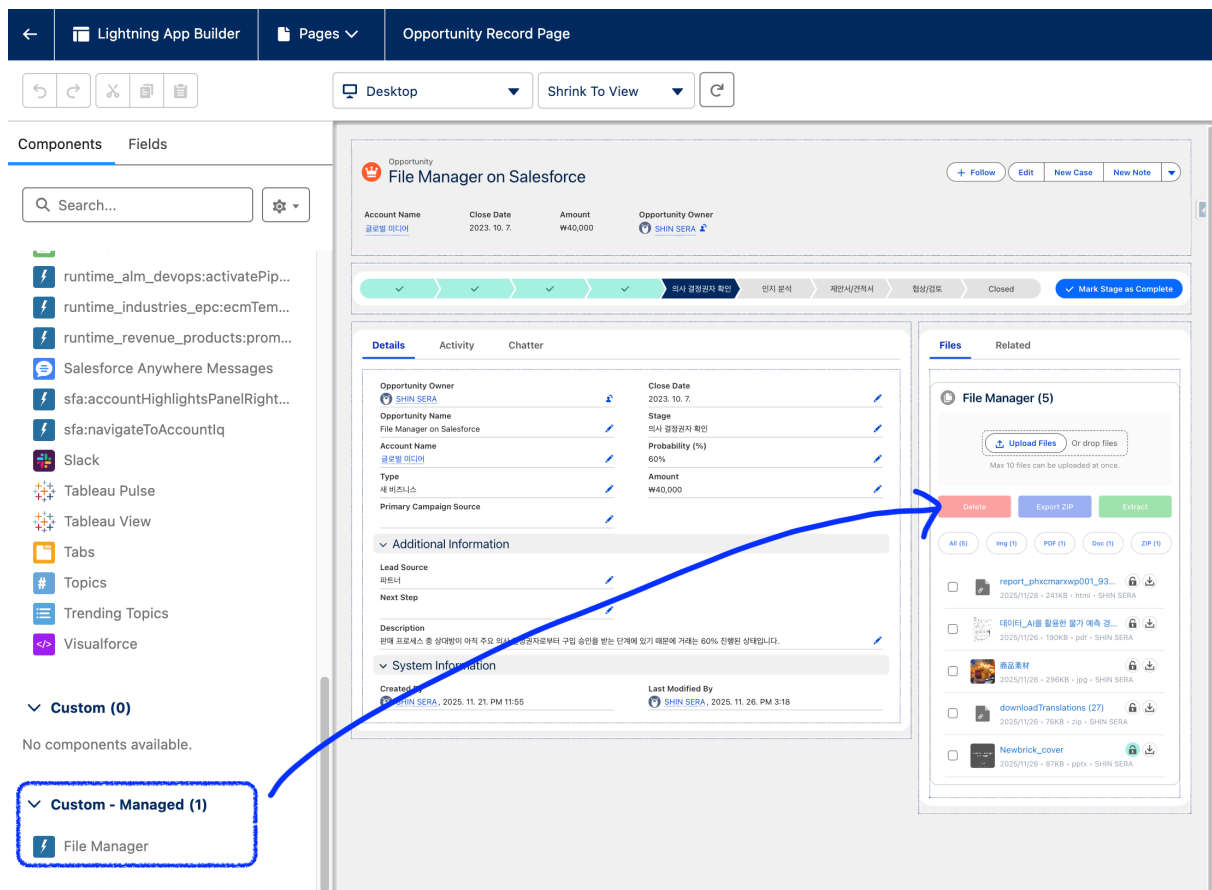
6. ライトニングレコードページにファイルマネージャを追加する

File Managerは、Lightningレコードページにコンポーネントとして追加して使用します。

例オポチュニティレコードページへの追加

1. Setup → Object Manager → Opportunity → Lightning Record Pagesに移動します。
2. 既存のレイアウトを選択し、[編集] をクリックするか、新しいページを作成します。
3. Lightningアプリビルダー画面で、左側のコンポーネントリストからコンポーネントを探します。
 - ファイルマネージャ
4. 必要な場所（タブ内、右エリアなど）にドラッグ＆ドロップする。
5. 保存し、必要であればアクティベートしてデフォルトレイアウトにします。
6. 実際の機会記録画面にアクセスし、File Managerが正常に表示されていることを確認します。

同じ方法で、アカウントや他のカスタムオブジェクトなどにもファイルマネージャを配置できます。



7. ページレイアウトに関連ファイルのリストを追加する。

File Managerのヘッダー（「Files (n)」や「n files」など）をクリックすると、そのレコードの標準ファイル関連画面に移動します。

この機能を使用するには

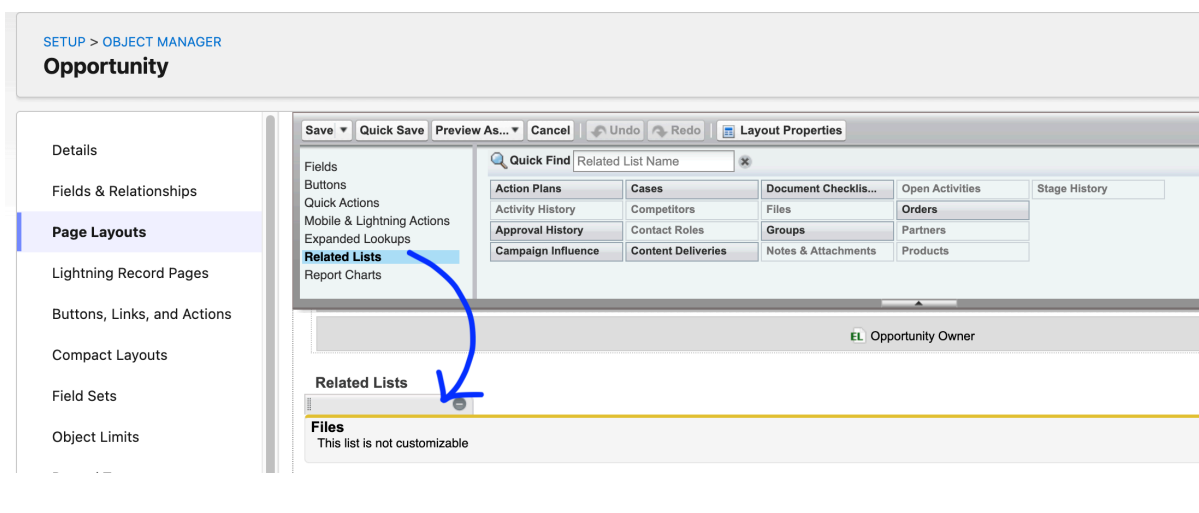
- ファイル関連リストがそのオブジェクトのページレイアウトに追加されている必要があります。

設定方法

1. セットアップ → オブジェクトマネージャー → 対象オブジェクト（アカウント、オポチュニティなど） → ページレイアウト
2. 使用するレイアウトを選択 → 編集
3. 関連リストエリアでファイルを探し、レイアウトにドラッグする
4. 保存をクリック

注意

- ファイルの関連リストがレイアウトにない場合、ファイルマネージャのヘッダをクリックすると、「表示しようとしている関連リストがレイアウトにありません」という Salesforce 標準のエラーメッセージが表示されることがあります。
- これはアプリのエラーではなく、ページレイアウト設定の欠落に基づく Salesforce のデフォルトの動作です。



8. ユーザ視点での基本的な利用フロー

システム管理者がユーザをトレーニングする際に説明できるように、簡単な利用フローを整理します。

ファイルを表示する

- 記録画面で、ファイルマネージャ領域を表示します。
- そのレコードに関連付けられているファイルの一覧が表示されます。

ファイルをダウンロードする

- リスト内の目的のファイルのダウンロードアイコン/ボタンをクリックすると、ブラウザから直接ファイルをダウンロードできます。

ZIPエクスポート

- 複数のファイルを選択して「ZIPエクスポート」ボタンを押すと、選択したファイルが1つのZIPファイルに圧縮されます。
- 作成されたZIPファイルは、ファイルリストから再度ダウンロードすることができます。

- ZIPエクスポート機能はモバイルではご利用いただけません。

ZIPの解凍

- ZIP ファイルをアップロードして Extract 機能を実行すると、ZIP 内のファイルから個別の Salesforce ファイルが作成されます。

一括削除

- 削除権限を持つユーザのみが利用できます。
- 削除したいファイルを選択し、[一括削除] ボタンをクリックすると、選択したファイルが一度に削除されます。
- 削除されたファイルは、Salesforce のごみ箱ポリシーに従って廃棄されます。

非公開/公開ステータスに基づくコントロールボタン

- ユーザが特定のファイルにアクセスできない場合は
 - 削除]、[ZIP 形式でエクスポート]、[抽出]、[一括削除] ボタンが無効または表示されない場合があります。
- この動作は、Salesforce の標準セキュリティ/共有モデルに基づいています。

9.多言語サポート

- ファイルマネージャは、Salesforce ユーザの言語設定に従ってラベルが変更されます。
- 英語、韓国語、日本語、繁体字中国語がサポートされています。
- ユーザ言語を変更すると、ファイルマネージャの翻訳されたボタンやラベルがその言語で表示されます。

10.よくある質問 (FAQ)

1. ファイルマネージャーコンポーネントが表示されません
 - ファイルマネージャがライトニングレコードページに配置されていることを確認してください。
2. モバイルでZIPエクスポートボタンが表示されない場合
 - モバイルでは、ZIPエクスポート機能は利用できません。

3. File Managerヘッダーをクリックするとエラーメッセージが表示される

- 表示しようとしている関連リストがレイアウトにない」というメッセージが表示される場合

→ Files(AttachedContentDocuments) 関連リストがページレイアウトに追加されているか確認してください。